

何かを断たなければ、生きていけない。

朱より赤く  
高岡智照尼の生涯  
窪美澄・著



父は、女にだらしない鍛冶職人だった。物心ついたとき、すでに母はいなかった。綺麗な着物を着せたる、という父の誘うような言葉に乗じて、12歳だった彼女は、気が付けば菜乃葉の名で大阪にて舞妓見習いをさせられていた。

14歳で旦那への腹いせのようにして小指を切り落としたことで世間の耳目を集め、ブロマイドは飛ぶように売れた。花柳界から退いたあとも、社長夫人、映画女優と華やいた世界に身を置いた。

それでも、彼女の心が定まることはなかった。38歳、仏門を叩いた。

1月26日発売  
定価:1,760円(税込)  
四六判/226ページ  
ISBN978-4-09-386631-6

◆窪美澄(くぼみすみ)

1965年、東京都生まれ。2009年「ミクマリ」でR-18文学賞大賞を受賞しデビュー。'11年「ふがいない僕は空を見た」で山本周五郎賞、'12年「晴天の迷いクジラ」で山田風太郎賞、'19年「トリニティ」で織田作之助賞受賞。

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386631>

読んで旅する珠寶の紀行文集シリーズ第3弾

読んで、旅する。  
旅だから出逢えた言葉3  
伊集院静・著



旅は読書と似ている。会員制会報誌「シグネチャー」に連載されたエッセイ「旅先でどこに残った言葉」と連載中の「旅と言葉」からセレクトして単行本化。人気シリーズ「旅だから出逢えた言葉」第3弾。スペイン、アメリカ、フランス、イタリア、日本と世界中を旅し続けてきた伊集院静氏が各地で出逢った市井の人々、画家、作家、スポーツ選手をはじめ、書籍、名画などから、ふと心に響いた「ひと言」をテーマに綴ったエッセイ集。連載時のコラボが好評だった長友啓典氏のカラーイラストも多数収録。

1月28日発売  
定価:1,870円(税込)  
四六判/272ページ  
ISBN978-4-09-388849-3

◆伊集院 静(いじゅういん・しずか)

1950年生まれ。立教大学文学部卒業。「乳房」で吉川英治文学新人賞、「受け月」で直木賞、「機関車先生」で柴田錬三郎賞ほか多数受賞。2016年紫綬褒章受章。

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388849>

現役受験生作家がリアルに紡ぐ受験生の青春

落花流水  
鈴木るりか・著



高校3年生、受験生の水咲。ある朝、町中の尊敬を集める「先生一家」の門前にパトカーが何台も集まり大ニュースに。そこは昔から憧れの的だった、現に通う高校の生物教師の家でもある。水咲と幼なじみの二人(愛海、聖二)は心配するが、手錠をかけられ出てきたのはなんと憧れの生物教師だった!!

その先生は幼い頃から水咲にとって絶対的に特別な存在。先生を信じたい一心から、水咲はまた別の事件にも巻き込まれてしまい……。

リアルな受験生の青春小説は、クストと笑えるかわいい初恋小説でもあり、友情の物語でもある。

中学二年生でデビューした著者も、現在高校三年生。現役受験生として受験勉強と並行して執筆をした、読後爽快、受験生達の日々を鮮やかに描いた青春群像小説です。著者初、渾身の書き下ろし長編小説でもあります。

2月4日発売  
定価:1,540円(税込)  
四六判/216ページ  
ISBN978-4-09-386634-7

◆鈴木るりか(すずき・るりか)

2003年、東京都生まれ。小学四年、五年、六年時に三年連続で、小学館主催の「12歳の文学賞」大賞を受賞。2017年、14歳の誕生日に『さよなら、田中さん』でデビュー。2018年「14歳、明日の時間割」、2019年「太陽はひとりぼっち」、2020年「私を月に連れてって」を刊行。現在、都内の高校3年生。現役受験生。春より、大学進学予定。

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386634>



2月4日発売  
 定価:1,430円(税込)  
 四六判/240ページ  
 ISBN978-4-09-388848-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388848>

◆南果歩(みなみ・かほ)

兵庫県出身。短大在学中に映画『伽椰子のために』(小栗康平監督)のヒロインオーディションに応募、主役に抜擢されてデビュー。『夢見通りの人々』で第32回ブルーリボン賞助演女優賞、『お父さんのバックドロップ』で第19回高崎映画祭最優秀助演女優賞を受賞。映画だけでなくテレビドラマにも数多く出演し、CMや舞台でも活躍している。

2021年春、女優・南果歩はアメリカで新たな挑戦をしていた。見知らぬ土地、慣れない言葉、新しく出会う人々の中で、孤軍奮闘する彼女の背中を押したのは、まぎれもなく「過去の自分」だった。  
 人生の「第2ステージ」を歩み始めた彼女が、深い喪失から回復する方法を真つ直ぐに綴る。

乙女オバさん  
 南果歩・著

うつむぎてうな全てのの人にエールを送る自伝エッセイ。



2月14日発売  
 定価:1,760円(税込)  
 四六判/208ページ  
 ISBN978-4-09-386637-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386637>

◆錦見映理子(にしきみ・えりこ)

1968年、東京都生まれ。小説家。歌人。『リトルガールズ』で第34回太宰治賞を受賞しデビュー。

人生の経験を積んだ大人でも、恋愛だけは不器用なまま。太宰治賞受賞後第一作、錦見映理子が大人の恋と人生を鮮やかに紡ぎ出す。  
 不倫の恋に破れ、勤めていた会社を辞めた万里絵。知らない町で、夢だった喫茶店を開き、ここで穏やかに暮らしていこうと決心する。そんな矢先、店に奇妙な男が現れる。その男・虎之介は、商店街の一角にできたパン屋で働くパン職人。仕事においては高い技術を誇り、実直な職人気質な男だが、こゝと女に関してはだらしないうことこの上なく、町の女達が翻弄される。  
 そんなある日、自由奔放な虎之介に振り回されてきた女達に厳しい現実がつきつけられる。女達に予想外の結末が……。  
 Apple Books 限定先行配信・有料小説ランキング1位を獲得した小説、待望の書籍化。

恋愛の発酵と腐敗について  
 錦見映理子・著

太宰治賞作家が描く大人の恋の群像劇



2月16日発売  
 定価:1,870円(税込)  
 四六判/290ページ  
 ISBN978-4-09-386632-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386632>

◆藤谷 治(ふじたに・おさむ)

1963年、東京都生まれ。2003年『アンダンテ・モツアレラ・チーズ』でデビュー。主著に『船に乗れ!』(本屋大賞ノミネート)、『世界でいちばん美しい』(織田作之助賞)などがある。

昭和初期、瀬名ニコデモは、ある裕福な実業家のもとに生まれ落ちた。眉目秀麗、神童の名を恣にし、父親の方針でパリへと留学をする。時は第二次開戦前夜、音楽の道に己の生涯を捧げようとするニコデモは、伝手を頼って、評判の音楽家の門を叩く。彼女から滋養のようにして吸収した音楽の知識は比肩するものなし、との域に達するものの、なぜか自らの手で作曲することができなかつた。そこには、日本を立つ前の小旅行で遭遇した、ある奇怪な出来事が影響していた。  
 物語は、その後、騙り手を変えながら、現代まで続いていく。そして、にわかには信じがたいような、ある不思議なことが起こる。

ニコデモ  
 藤谷 治・著

名もない天才音楽家の奇跡と軌跡



2月16日発売  
定価:2,420円(税込)  
B5判/112ページ  
ISBN978-4-09-682361-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682361>

◆藤澤 茜(ふじさわ・あかね)

神奈川大学国際日本学部准教授。国際浮世絵学会常任理事。博士(日本語日本文学)。専門は江戸文化史、演劇史。主な著書に「歌川派の浮世絵と江戸出版会」改訂版(勉誠出版、2001年)、「浮世絵が創った江戸文化」(笠間書院、2013年)。

江戸庶民文化の華と称され、いまや日本文化の代表とも言える「歌舞伎」と「浮世絵」。豊富な図版とともに、江戸の暮らし、浮世絵史、歌舞伎の名作・名場面、さまざまな切り口で歌舞伎と浮世絵の関係をひもときます。江戸の演劇史と浮世絵史を研究する著者だからこそ可能となった、浮世絵と歌舞伎の知識と理解を同時に深めることができます。歌舞伎役者であり、屈指の浮世絵コレクターでもある市川猿之助氏のインタビューと所蔵作品も掲載します。

江戸っ子に学ぶ、歌舞伎と浮世絵の粋な楽しみ方！  
**歌舞伎江戸百景**  
浮世絵で読む芝居見物とはじめ  
藤澤 茜・著



2月16日発売  
定価:2,200円(税込)  
B20取変/220ページ  
ISBN978-4-09-682378-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682378>

◆しりあがり 寿(しりあがり・ことぶき)

漫画家。2001年「弥次喜多in DEEP」で第5回手塚治虫文化賞マンガ優秀賞、2011年「あの日からのマンガ」で第15回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞。ギャグから社会派まで幅広いジャンルの漫画作品を手がけるとともに、映像、演劇、ゲーム、現代アートなど多方面で活躍。2014年紫綬褒章受章。

世の中の不条理や不合理をゆるいタッチで描き出す、漫画家でありアーティストのしりあがり寿が、浮世絵師・葛飾北斎の作品を独自に解釈したパロディ作品集。「富嶽三十六景」の「凱風快晴」(神奈川沖浪裏)をはじめとする北斎の傑作に大胆なアレンジを加えた、いたずら心あふれる作品を約80点掲載。すみだ北斎美術館(東京都墨田区)で好評を博した「ちよっと可笑しなほぼ三十六景」展および「しりあがりサン北斎サン」展の出品作を一冊にまとめました。「富嶽三十六景」「諸国瀧廻り」「北斎漫画」など、もともとなった北斎作品も並べて掲載し、北斎の幅広い画業にも触れます。

しりあがり寿が葛飾北斎の作品を大胆にアレンジ！  
しりあがり寿作品集  
しりあがり×北斎  
ちよっと可笑しなほぼ三十六景  
しりあがり 寿・著



2月17日発売  
定価:1,540円(税込)  
四六判/168ページ  
ISBN978-4-09-388761-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388761>

◆小泉里子(こいずみ・さとこ)

1981年、鹿児島県生まれ。神奈川県横浜市で育ち、15歳でモデルデビュー。CanCam専属モデルを経て、2004年～2007年にOggi表紙モデル、2010年～2017年にCLASSY表紙モデル、2019年にはDomani表紙モデルを務める。プライベートでは、2020年に再婚し、2021年に長男を出産。その3か月後からドバイでの移住生活をスタート。

モデル小泉里子が人気ファッション誌の表紙を飾り続けられた理由、秘密を明かします。「個性がなくてもいいじゃない」という考えをベースに、「与えられた場所で結果を出し、長く細く必要とされる人」を自負する彼女の仕事論・生き方論は、個性偏重の現代に生きるすべての人にヒントを与えます。そして、40歳目前にして、妊娠、出産、ドバイへの海外移住を経験した彼女の「今の想い」や実際の生活を公開。ここだけに綴る、小泉里子の本音が詰まっています。

小泉里子がさらけ出した人生下キュメント  
**トップモデルと呼ばれたその後**  
個性を売りにしなれば、人生が回り出す  
小泉里子・著



2月24日発売  
 定価:1,760円(税込)  
 四六判/272ページ  
 ISBN978-4-09-386636-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386636>

人が人を裁けるのか——。「正義」の番人たちの懊悩に迫る人情検察小説。「特捜部初の女性検事」として期待と嫉妬を一身に背負う常盤春子は、着任早々、下水道事業の五社談合事件を任された。落とし所は末端社員たちの摘発——。しかし、取り調べ中に闇入してきた被疑者の幼なじみによって、捜査は思わぬ方向に転がり始めた。築地の魚屋で働く男は、被疑者を庇いながら言葉を吐く。「おれはよ、法に背いたのは人間じゃねえ気がするんだ。人間の周りを囲んでいる全体みたいなもんだ」覚悟を決めた春子は、検察幹部仰天の一手に出た(表題作)。見習い検事が異動先の鹿児島で一騒動を起こす「ジャンブルズ」、小倉支部の万年窓際検事が組織から孤立しながら凶悪暴力団に立ち向かう「海と殺意」ほか、全四話10の連作短編集。

◆直島 翔(なおしま・しょう)

1964年、宮崎市生まれ。立教大学社会学部社会学科卒業。新聞社勤務。社会部時代、検察庁など司法を担当。「転がる検事に吾むさず」で第三回警察小説大賞を受賞し、デビュー。本書はその続編となる。

特捜部初の女性検事、着任早々大暴れ!!  
**恋する検事はわきまえない**  
 直島翔・著



2月24日発売  
 定価:2,750円(税込)  
 B5変/144ページ  
 ISBN978-4-09-682382-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682382>

志ん朝の『文七元結』、談志の『芝浜』、圓生の『首提灯』、小さんの『笠碁』、小三治の『死神』……。フアンの間で語り継がれる名人の名場面をたっぶり収録。昭和後半から平成・令和までを網羅した演芸写真集の決定版です。撮影は『東京かわら版』などで活躍する横井洋司氏。半世紀近くにわたる膨大なフィルムをあらためて精査し、講談、浪曲、色物も含め、もう逢うことの叶わない懐かしき芸人95名(組)の130カットを収録しました。江戸家猫八、染之助・染太郎らお馴染みの芸人も一堂に会し、ページを繰れば夢の寄席の開演です。印刷はすべてモノクロのダブルトーンで、可能な限りネガ原板から製版し、フィルムの肌触りまで再現しました。まえがきは落語協会会長の柳亭市馬師が執筆。落語と寄席への愛情あふれる言葉が、写真をひとときわ輝かせます。

◆横井洋司(よこい・ようじ)

演芸写真家。昭和12年、浅草生まれ。幼少時より歌舞伎と演芸に親しむ。大衆芸能の撮影を主体に毎日新聞、読売新聞、東京かわら版などで活躍中。

よみがえる名人の名場面! 奇人の珍芸!!  
 横井洋司写真集  
**名人粹人奇人**  
 昭和平成落語写真鑑  
 横井洋司・著





2月14日発売  
 定価:1,100円(税込)  
 B6判/132ページ  
 ISBN978-4-09-311506-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09311506>

LINEスタンプなどで人気のラブラビット、ファン待望のキャラクターブック! 1年間の手帳スタイルで、知られざるラブラビットの日常ストーリーを紹介。ほっこり癒やされる描きおろしショートマンガも。  
 ★オリジナルシールつき★

**ラブラビットの手帳**  
 愛にあふれる1年のキロク  
 にしむらゆうじ・著

ラブラビット、待望のキャラクターブック発売!



2月9日発売  
 定価:1,430円(税込)  
 A5判/128ページ  
 ISBN978-4-09-311501-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09311501>

マイナス12キロ減、35才で体内年齢18才の著者が、「水を飲むタイミング」「朝食べてイイ食事」「コンビニ飯でも大丈夫」「空腹時のおやつ」「忙しいとき」など、即実践できるメソッドと簡単すぎるやせレシピを紹介。

**ずぼら瞬間食ダイエット**  
 松田リエ・著

運動なし! コンビニ飯よし! 缶詰料理OK!



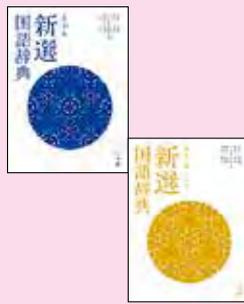
2月16日発売  
 定価:2,970円(税込)  
 /B6小判(通常版)  
 3,300円(税込)  
 /B6判(ワイド版)  
 (各)1762ページ

ISBN978-4-09-501461-6 (通常版)  
 ISBN978-4-09-501479-1 (ワイド版)  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09501461> (通常版)  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09501479> (ワイド版)

中高生から社会人まで使える本格派漢和辞典。2015年・2017年の人名用漢字の追加、2020年の学習漢字の追加などの修正をおこなった最新アップデート版。新選国語辞典も新語約4000語を増補した改訂新版で同時発売。

**新選漢和辞典 第八版 新装版**  
 通常版・ワイド版  
 小林信明・編

中高生から社会人まで使える本格派漢和辞典



2月16日発売  
 定価:2,970円(税込)  
 /B6小判(通常版)  
 3,300円(税込)  
 /B6判(ワイド版)  
 (各)1650ページ

ISBN978-4-09-501409-8 (通常版)  
 ISBN978-4-09-501429-6 (ワイド版)  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09501409> (通常版)  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09501429> (ワイド版)

中高生から社会人まで幅広く使える国語辞典。新語約4000語を増補。収録語数約9万4000語は小型国語辞典で最大級。既存項目にも新語義・新用法を追加し、約1000箇所に加筆。新選漢和辞典も新装版で同時発売。

**新選国語辞典 第十版**  
 通常版・ワイド版  
 金田一京助/佐伯梅友/大石初太郎 他・編

中高生から社会人まで幅広く使える国語辞典



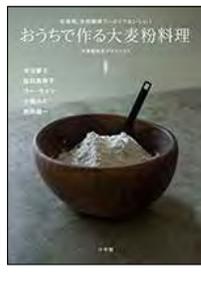
2月22日発売  
 定価:1,650円(税込)  
 A5判/224ページ  
 ISBN978-4-09-311505-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09311505>

企業が求める人材とは? 就活対策は結局は人間力対策! 伊藤忠など人気企業出身の「トプシュー」メンバーがリアルな就活戦略を伝授。●ES攻略 ●ガクチカ深掘り ●面接対策など。ダウンロード特典ワークシートつき。

**トップ就活最強の教科書**  
 超人気企業・人事部出身者が教える240の内定法則  
 ユースフル・著

先輩たちのリアルな声で難関企業の内定獲得



2月17日発売  
 定価:1,760円(税込)  
 B5変/128ページ  
 ISBN978-4-09-311509-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09311509>

食後の血糖値の上昇を抑えたり認知症予防効果など、大麦の健康機能性は世界でも注目。有元葉子、松田美智子、ウー・ウエン、小嶋ルミ、割田健一が大麥粉料理を披露。大麥粉は新たな健康食トレンドになること必至の食材です。

**おうちで作る大麦粉料理**  
 低糖質、食物繊維たっぷりでおいしい!  
 大麥粉普及プロジェクト・著

栄養価の高い大麥粉。低糖質でダイエットにも

大切な友だちと、その故郷をまもるために

小学館ジュニア文庫

小説映画ドラえもん

のび太の宇宙小戦争 2021

藤子・F・不二雄 原作 / 福島直浩・著 / 佐藤大・脚本

のび太が拾った小さなロケットから手のひらサイズの宇宙人・パピが現れた。彼はピリカ星人で反乱軍から逃れるために地球にやってきたという。パピと友達になったドラえもんたちはパピを守るために戦うことに。



2月4日発売  
 定価: 792円(税込)  
 新書判 / 274ページ  
 ISBN978-4-09-231357-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09231357>

いま&むかしの新語・流行語がおもしろい!

小学生のミカタ

ことば探偵の冒険

新語・流行語を追え!

田中牧郎・監 / 八万介助・まんが

●毎年生まれる新語・流行語 ●すっきり定着した流行語 ●全然イミフ! 死語の世界 ●追跡! 新語ハンター ●新語・流行語を大分類(漫画由来・ギャグ由来・映画TV由来 政治由来) ●新語・流行語クイズに挑戦



2月24日発売  
 定価: 1,100円(税込)  
 A5判 / 128ページ  
 ISBN978-4-09-227321-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227321>

いつだって、僕らは本と生きてきた。  
 [P+D BOOKS] 今月のラインナップ

輪廻の暦

萩原葉子・著

暴力夫と別れてぼっとしたところに、父・洋之助の作家仲間が訪ねてきてこう言った。「洋之助の思い出を書いてみなさい。君なら書ける」詩人萩原朝太郎の長女・葉子の実体験をもとにした自伝的小説三部作の完結編。

定価: 715円(税込) B6判 / 226ページ  
 ISBN978-4-09-352433-9  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352433>

曲り角

神吉拓郎・著

定年前後の男たちが始めた趣味が周囲にはまるで理解してもらえない「積み木あそび」、会食時に相手が小指を立てていたという「一事で見合いが流れてしまう」小指など、中高年の悲喜劇17篇を収録した名作短篇集。

定価: 770円(税込) B6判 / 274ページ  
 ISBN978-4-09-352434-6  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352434>  
 2月10日発売・配信(ペーパーバックとデジタルで同時、同価格)  
<https://pbooks.jp>

小学館スクウェアの本

発行元 小学館スクウェア

ある犯罪社会学・社会病理学研究者の人生行路

矢島正見・著

時代と成育と背後仮説

本書は、「快食 快眠 快便 これさえあれば人生うはうは」を座右の銘としている著者が、自分の学問の背後に何かあるかを探ることをテーマに、自身の幼少期から研究者になるまでの道のりを、飾ることなく記した自分史である。



1月31日発売  
 定価: 1,650円(税込)  
 四六判 / 344ページ  
 ISBN978-4-7979-8129-2

1冊で5000語が学べる英語図鑑の決定版

音で学べる!

英語ことば図鑑5000

タッチペンつき

アレン玉井光江・監 / 小学館辞典編集部・編

はじめての英語から本格英語学習まで、1冊で5000語が学べる! ソフトカバーの本とタッチペンがセットに。写真とイラスト満載で眺めるだけでも楽しい。「はじめてずかん1000」を卒業したお子さんにピッタリ!



2月17日発売  
 価格: 6,380円(税込)  
 AB判 / 320ページ  
 ISBN978-4-09-942508-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09942508>

女性鍼灸師が教える不調からラクになる方法

女はいつも、どっかが痛い

がんばらなくてもラクになれる自律神経整えレッスン やまざきあつこ / 鳥居りんこ・著

28年間湘南で活動する女性鍼灸師が教えます。自律神経の乱れや更年期からくる痛みや不調(頭痛、腰痛、肩こり、重ダル、冷え、不安でモヤモヤ)を、心と体のクセを変える方法で飼い慣らすための指南書。



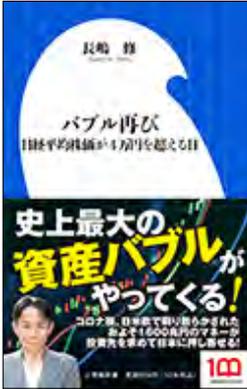
2月24日発売  
 定価: 1,430円(税込)  
 四六判 / 224ページ  
 ISBN978-4-09-311503-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09311503>

小学館新書

**バブル再び**  
ふたたび  
 日経平均株価が4万円を超える日  
 長嶋修・著

コロナ禍、大規模金融緩和により日米欧で刷り散らかされたマネーはおよそ1600兆円。このあり余る巨大マネーが投資先を求めて、これから日本に押し寄せる！ やってくるのは「買いが買いを呼ぶ資産のインフレスパイラル」ともいえるべき、史上最大の資産バブルだ。そしてこの巨大バブルがきっかけとなり、金融グレート・リセットなどの大きな時代の転換期がやってくる。通常では説明のつかない非常時の政治、経済、金融、不動産市場の動向を鋭く読み解くコロナ時代の必読書。



2月1日発売  
 定価:924円(税込)  
 新書判/192ページ  
 ISBN978-4-09-825415-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825415>

◆長嶋修(ながしまおさむ)  
 1967年、東京都生まれ。不動産コンサルタント。さくら事務所会長。NPO法人日本ホームインスぺクターズ協会初代理事長。国交省・経産省の様々な委員を歴任。2019年より始めたYouTubeチャンネル「長嶋修の不動産経済の展開を読む」(現在は「長嶋修の日本と世界を読む」に改題)では不動産だけでなく、国内外の政治、経済、金融、歴史などについても解説。広範な知識と深い洞察に基づいた的確な見立てが注目を集めている。マンガ「掲載やテレビ出演、講演等実績多数。著作に「100年マンション」「不動産格差」「日経新聞出版」など。

小学館新書

**おっさんの掟**  
おきて  
 「大阪のおばちゃん」が見た日本ラグビー協会「失敗の本質」  
 谷口真由美・著

2022年1月に開幕したラグビー新リーグ。その発足に向け中心的な役割を果たしていたのが、前年まで法人準備室長・審査委員長を務めた谷口真由美氏だ。彼女はなぜ突如としてラグビー界を追われたのか、その秘された理由を明らかにする。彼女が目にしたラグビー界は、男性中心主義、時代遅れな序列主義など「おっさん」的価値観が支配する、ダメな日本社会の縮図だった――。  
 川淵三郎氏(日本サッカー協会キャプテン)との特別対談も収録！



2月1日発売  
 定価:946円(税込)  
 新書判/192ページ  
 ISBN978-4-09-825417-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825417>

◆谷口真由美(たにぐちまゆみ)  
 1976年、大阪府生まれ。法学者。大阪芸術大学客員准教授。専門は国際人権法、ジェンダー法など。(全日本おばちゃん党)を立ち上げ、テレビやラジオのコメンテーターとしても活躍。2019年6月、日本ラグビーフットボール協会理事に就任。2020年1月にラグビー新リーグ法人準備室長に就任。その後新リーグ審査委員長も兼任するが、2021年2月に法人準備室長を退任。6月に協会理事、新リーグ審査委員長も退任。著書に「日本国憲法 大阪おばちゃん語訳(文藝春秋)」、「憲法ってどこにあるの?」(集英社)ほか。



小学館文庫

## 完璧な家族

リサ・ガードナー・著／満園真木・訳



◆リサ・ガードナー  
 1968年素顔は見せないで」を発売。以後、主要各紙のベストセラーリストの常連に。D.D.ウォレンシリーズは「棺の女」「無痛の子」などが邦訳されている。

2月4日発売  
 定価：1,320円(税込)  
 文庫／560ページ  
 ISBN978-4-09-406885-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406885>

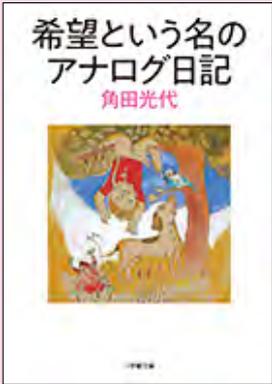
ある朝突然、何者かに銃撃された一家。思春期の次女と幼い長男、母親とその恋人は一瞬にして命を奪われた。二匹の犬とともに姿を消した16歳の長女ロクシーの行方と事件の真相を追うのは、ボストン市警の豪腕女刑事D.D.ウォレン。さらにもう一人——472日間にわたる壮絶な監禁事件から生還した女性フローラ・デインもまた、ロクシーを見つけ出そうとしていた。一家を襲ったのはロクシーなのか。やがて平穏に見えた一家の凄まじい過去が浮かび上がる……。

大人気シリーズの新作にして、監禁小説の傑作『棺の女』の続編がついに登場！

小学館文庫

## 希望という名のアナログ日記

角田光代・著



◆角田光代「かくた・みつよ」  
 1967年生まれ。「対岸の彼女」で直木賞、「八日目の蟬」で中央公論文芸賞、「紙の月」で柴田錬三郎賞など。2020年、「源氏物語」の個人全訳（読売文学賞）が完結。

2月4日発売  
 定価：660円(税込)  
 文庫／240ページ  
 ISBN978-4-09-407113-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407113>

《二十三歳でデビューしたときから、このベテラン編集者はずっと「あなたの書くものは厭世的すぎると言っていた。直木賞落選の少し前にも、「まだまだ厭世的すぎる。希望を書きなさい」と私に言っていた。(……)ずっとわからなかったその言葉の意味が、落選したときに、ものすごく深いところで理解できた。》

小学生時代の作文修行から作家デビュー、幾度の挫折を経て直木賞受賞までを描く半生の記に始まり、愛してやまない忌野清志郎を語り、シャネル・ナンバー5のドキュメント、美味しい旅の記憶、マラソンの楽しみなどを鮮やかに描いた芳醇なエッセイ集。

小学館文庫

## 人面瘡探偵

中山七里・著



◆中山七里「なかやま・しちり」  
 1961年、岐阜県生まれ。2009年、「さよならドビュッシー」で第8回『ミステリア』が『い』大賞を受賞し、デビュー。著書に「護られなかった者たちへ」「セイレーンの懺悔」など。

2月4日発売  
 定価：836円(税込)  
 文庫／368ページ  
 ISBN978-4-09-407114-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407114>

相続鑑定士の三津木六兵の肩には人面瘡の「ジンさん」が寄生している。信州随一の山林主である本城家の当主・蔵之助の死に際し遺産分割協議を行うことになり、三津木が派遣される。相続人は尊大な態度の長男・武一郎、享楽主義者の次男・孝次、本城家の良心と目される三男・悦三、息子と出戻ってきた長女・沙夜子の四人。さらに家政婦や料理人、顧問弁護士など一癖ある人々が待ち構える。

そして、蔵で火事が起き、次々に相続人が謎の死を遂げる……。さまざま感情渦巻く本城家で起きる事件の真相とは!? 解説は金田一俳優でもある片岡鶴太郎氏。

小学館文庫

## 世界に一軒だけのパン屋

野地秩嘉・著



◆野地秩嘉「のじつねよし」  
 1999年、東京都生まれ。早稲田大学商学部卒業。出版社勤務を経てノンフィクション作家に。著書に『キャンディ物語』『アペリコ豚を買いに』『高倉健インタビュー』『サービスの達人たち』『トヨタ物語』など。2011年に『TOKYOオリンピック物語』でミス・スポーツライター賞優秀賞受賞。

2月4日発売  
 定価：770円(税込)  
 文庫／320ページ  
 ISBN978-4-09-407115-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407115>

北海道十勝に店を構える小さなパン屋「満寿屋」。

一見普通の店に見えるが、実は業界でも不可能といわれた国産小麦100%使用を成功させ、そして年商10億円を売り上げる、奇跡のパン屋なのである。

水は大雪山の雪解け水を使い、小麦はもちろんバター、牛乳、砂糖、酵母、小豆まで地元産を使用。

安全、安心、そして究極の国産パンを造ろうとチャレンジを続けてきた世界でも希なパン屋3世代の熱いドラマを描く。ベストセラー『サービスの達人』『イペリコ豚を買いに』著者が贈る、傑作ノンフィクション。

小学館文庫

## 跳べ、栄光のクワド

碧野圭・著



◆碧野圭(あおの けい)  
 愛知県出身。フリーライター、出版社勤務を経て、2006年「辞めな理由」で作家デビュー。2011年には書店ガールシリーズが韓国書店大賞映像化した。文庫部門を受賞。翌年デビュー作『クワド』が、他の著者に『花嫁のささやかな事件簿(シリーズ)』として引き継ぐ。『クワド』を題材とした銀鏡のテレビシリーズ『クワド』などがある。

2月4日発売  
 定価：759円(税込)  
 文庫／312ページ  
 ISBN978-4-09-407116-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407116>

小学館文庫

## △が降る街

村崎羯諦・著



◆村崎羯諦(むらさきぎやてい)  
 1994年生まれ。小説投稿サイト「小説家になろう」にて短編小説の投稿を中心に活動。2020年同サイトに掲載された作品を再編集した短編集『余命3000文字』でデビュー。

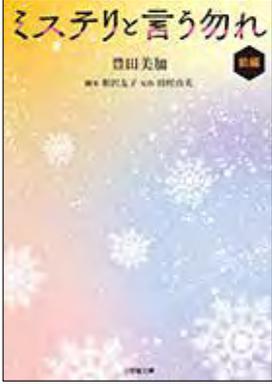
2月4日発売  
 定価：726円(税込)  
 文庫／288ページ  
 ISBN978-4-09-407120-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407120>

小学館文庫

## ミステリと言う勿れ前編

豊田美加・著／田村由美・原作／相沢友子・脚本



◆豊田美加(とよた みか)  
 大阪府生まれ。オリジナル小説病名のない診察室『台風の空布かほ』ボクとささぎのマンゴーデイズのほか、ノベライズに『重たい胸がなるのは君のせい』など多数。

2月4日発売  
 定価：748円(税込)  
 文庫／304ページ  
 ISBN978-4-09-407123-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407123>

小学館文庫(キャラバン!)

## 派遣社員あすみの家計簿3

青木祐子・著／ukiイラスト

人気IT企業に派遣され、SNSに記事を投稿することになったあすみ。正社員に登用される可能性もあり、30歳を目前にして将来を考え始める。そんな折、理空也から連絡が。「苦しいよ助けて」——見捨てられず、あすみは指定されたマンションを訪れる。一方、ケンカ別れた豊加とは友人の結婚パーティで再会する。アラサー女子がそれぞれの生き方を模索する中、あすみが選ぶ人生とは!?

定価：693円(税込) 288ページ  
 ISBN978-4-09-407121-4  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407121>

## 猫に嫁入り

常しえの恋唄

沖田円・著／條イラスト

燐はわたしのもの。猫又燐の主人だった女性の子孫だという女子高生・伊千瑠にそう告げられ、動揺する燐。伊千瑠とともに幽世に旅立ってしまった燐を想う燐は——!? あやかしと人の縁が重なる物語、第三弾!

定価：682円(税込) 256ページ  
 ISBN978-4-09-407122-1  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407122>  
 2月4日発売 文庫判

日本のフィギュアスケーターなら誰もが目指す憧れの舞台、全日本フィギュア選手権。そんな大切な試合の直前、男子レジェンドスケーターが消えた。レジェンドスケーターが全日本フィギュアを前に失踪!? そこから物語は始まる。ジャッジ、アナウンサー、トレーナー、母親、そして振付師。それぞれの目線から、彼について、そして事件についての考察が始まる。立場は違えど、共通するのは彼への熱い想い。そして、渦中の彼の行方は……?

主役を支える人々のお仕事小説でもあり、人間ドラマでもある。読後爽快なスポーツエンタテインメント小説です。装画と解説は榎村さとし氏。必見!

「俺と麻里奈、付き合うことになったから」三人の関係を表したような△が降る街で、選ばれなかった少女が抱く切ない想いと——? (△が降る街)。「このボタンを押した瞬間、地球が滅亡します」自宅に正体不明のボタンを送り付けられた男に待ち受ける、まさかの結末とは——? (絶対に押さないでください)。大ベストセラー『ショートショート集』余命3000文字の著者が贈る、待望のシリーズ第二弾。泣き、笑い、そしてやってくるどんでん返し。朝読、通勤、就寝前のすきま時間で、どこから読んでも楽しめる。書き下ろしを含む全二十五編を収録!

天然パーマが印象的な久能整は、友だちなし恋人なし、そしてカレーを愛する大学生。晴れ渡った秋のある日、アパートの自室で気分よくカレーを煮込んでいたところ、突然、玄関のチャイムが鳴った。やって来た男は、大隣署の刑事・整。整はそのまま任意同行を求められ、身に覚えのない疑いがかけられて事情聴取を受けることになる。

よどみなく次々と繰り出される整の鋭い言葉が、真相を浮かび上がらせ、人々の心も解き明かす……。人気漫画家・田村由美による大ヒットコミックを原作とした、主演菅田将暉のTVDラマを完全ノベライズ!

小学館時代小説文庫

勘定侍 柳生真剣勝負(五)  
**奔走**  
 上田秀人・著

上田秀人・著

柳生家の瓦解を企む老中・堀田加賀守が張り巡らせた罠をことごとくすり抜けた、勘定方の淡海一夜。なおも敵に体勢を立て直す余裕を与えないと、不意打ちの如く加賀守の屋敷まで赴き、驚愕の密約を持ちかけた。三代將軍・家光の寵愛を独り占めにした加賀守。一刻も早く土籍を捨て帰坂、唐物問屋を継ぎたい一夜。互いに利を見出す密約の中身とは？一方、十兵衛は柳生の郷を出て大坂へと向かい、宗矩は家光から命じられた会津藩加藤家への詭計を画策する。さらに一夜をとともに慕う、信濃屋の長女・永和と女伊賀忍・佐夜が、相まみえる！乾坤一擲の第五弾！



◆上田秀人(うえだ しゅと) 1959年、大阪府生まれ。97年に「身代わり吉右衛門」で第20回小説C LUB新人賞佳作を、2010年には「孤闘立花宗茂」で第16回中山義秀文学賞を受賞。

2月4日発売  
 定価:770円(税込)  
 文庫/320ページ  
 ISBN978-4-09-407117-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407117>

小学館時代小説文庫

人情江戸飛脚 月踊り  
 坂岡真・著

坂岡真・著

どぶ鼠の伝次は余所様の隠し事を探る商売、影聞きで食べている。その伝次、飛脚を商う兎屋の主で、奇妙な鬻にかぶいた着物をまとう粹人の浮世之介にお呼ばれされた。瀟洒な棲家猪亭に上がると、筆と硯を扱う老舗大店の隠居・善左衛門が……。倅の嫁おすまに悪い虫がついたらしく、内々に調べてほしいという。「首尾よく問男と縁を切らせたら、手切れ金の一割、千両なら百両を払う」と約束する隠居に、生唾を飲み込む伝次。ところが、思わぬ流れとなり、邪な渦に呑み込まれ……。風変わりな謎の多い浮世之介とともに弱きを救い、悪に鉄槌を下す、痛快無比の第一弾！



◆坂岡真(さかおか しん) 1961年、新潟県生まれ。花鳥風月、義理人情を妙味溢れる筆致で描く、実力派作家。2012年、將軍家毒味役を務める御膳奉行に材を取った「鬼役」で人気作家となる。

2月4日発売  
 定価:770円(税込)  
 文庫/320ページ  
 ISBN978-4-09-407118-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407118>

小学館時代小説文庫

八丁堀強妻物語  
 岡本さとる・著

岡本さとる・著

日本橋にある將軍家御用達の扇店・善喜堂の娘である千秋は、方々の大店から「是非うちの嫁に……」と声がかかるほどの人気者。ただ、どんな良縁が持ち込まれても、どこか物足りなさを感ずき、首を縦には振らなかった。そんなある日、千秋は常磐津の師匠の家に向かう道中で、八丁堀同心である芦川柳之助と出会い、その凛々しさに一目惚れをしてしまう。こうして心の底から恋する相手にようやく出会えたのだったが、千秋には柳之助に絶対に言えない、ある秘密があり……。「取次屋栄三」居酒屋「お夏」の大人気作家が描く、涙あり笑いありの新たな夫婦捕物帳、開幕！



◆岡本さとる(おかもと さとる) 1961年、大阪府生まれ。立命館大学卒業後、松竹入社。同社の90周年記念新作歌舞伎脚本懸賞に「浪華騒擾記」が入選。その後フリーとなり、2010年に小説家デビュー。

2月4日発売  
 定価:726円(税込)  
 文庫/288ページ  
 ISBN978-4-09-407119-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407119>

